

# 令和8年度札幌市アイヌ施策について



アイヌ文化交流センター  
展示室



アイヌ工芸品等常設販売店（ポロセ）

## 札幌市

## 令和8年度アイヌ施策推進費の概要（令和8年2月12日時点）

### 【アイヌ施策推進費】

（単位：千円）

	R7年度	R8年度	増減 (R8-R7)
予算総額	543,284	262,614	▲280,670
▶うちアイヌ政策推進交付金対象事業費	125,974	103,932	▲22,042
▶交付金の額(対象事業費の 8/10)	100,779	83,145	▲17,634

※ 以上は、令和8年第1回定例市議会で審議中の内容です(以下同じ)。

※ R8年度予算の主な減額要因は共同利用館後継施設整備費(20,000千円)の減額  
(R7年度に土地所管替えを終えたことに伴う取得費 249,044 千円の減)。

## 施策目標 1 : アイヌ文化の保存・継承・振興

### 推進施策 1 : アイヌ文化の継承と人材育成

R 8 年度予算額 : 6,189 千円 ( R 7 年度 : 5,038 千円 )

#### ① アイヌ文化の保存・継承・振興活動等への補助

札幌アイヌ協会が実施するアイヌ民族の交流を促進する活動やアイヌの子弟に対する学習支援活動、アイヌ民族の現状や人権等に関する講演の開催、アイヌ文化伝承に関する事業、アイヌ民族の音楽文化を普及啓発する事業等に対する補助を行う。

#### ② アイヌ文化体験講座（担い手育成）の実施

アイヌ文化の保存・継承・振興に係る活動への意欲喚起や意欲向上を目的とした講座を開催する。

#### ③ 高齢者（エカシ・フチ）の歴史体験記録

アイヌの高齢者「エカシ」「フチ」が有する知識・経験を記録として整理し、アイヌ民族の文化伝承活動に活用する。

## 施策目標 1 : アイヌ文化の保存・継承・振興

推進施策 2 : アイヌ民族の伝統的な生活空間（イオル）の再生  
R 8 年度予算額 : 2,438 千円（R 7 年度 : 4,629 千円）

### ① イオル再生事業の実施

アイヌゆかりの穀物等の自然素材を育成し、文化伝承活動や市民向け講座材料として活用する。育成した自然素材を活用した講座を、本事業の一環として実施していたが、令和 8 年度においては次ページの「アイヌ文化体験講座（市民向け）」に統合して実施。

### ② 国有林野における林産物採取

国有林野において、アイヌ文化の保存・継承・振興のために使用する林産物を採取できる体制を確保する。



栽培の様子



八列とうきびの乾燥



アワの乾燥

## 施策目標 2 : アイヌ民族に関する理解の促進

### 推進施策 1 : アイヌ民族に関する啓発活動の推進

R 8 年度予算額 : 27, 332 千円 ( R 7 年度 : 29, 419 千円 )

#### ① アイヌ文化体験講座 ( 市民向け ) の実施

令和 8 年度より、イオル再生事業のうち、体験交流講座を統合。市内各所で、アイヌ文様刺しゅうや木彫り、イオル再生事業で採取された自然素材を活用したアイヌ料理講座など、アイヌ伝統文化の体験講座を開催する。

#### ② 大型イベントと連携した情報発信

大通公園などで開催される大型イベントにおいて、アイヌ民族の伝統文化を紹介する情報発信事業を実施する。

#### ③ アイヌアートモニュメントの制作・展示

市民と作家が共同で制作した作品や作家が制作した作品を、市内の公共空間などにおいて展示する。

#### ④ アイヌ語地名看板の設置

市民や観光客にアイヌ文化を身近なものと感じてもらうため、市内各所で、アイヌ語由来の地名を紹介する。

#### ⑤ アイヌ人権啓発事業

アイヌ民族に対する理解を促進するため、市民・事業者を対象としたアイヌ文化・歴史等に係る講座やパネル展を開催する。

#### ⑥ アイヌ文化を発信する空間の管理運営

アイヌ文化を発信する空間 ( ミナパ ) の管理運営を行い、展示物や映像コンテンツの入れ替えなどを行いながら、継続的にアイヌ文化への理解の促進を図る。

## 施策目標 2 : アイヌ民族に関する理解の促進

### 推進施策 2 : アイヌ民族の歴史の尊重と教育施策の充実

R 8 年度予算額 : 28, 290千円 ( R 7 年度 : 30, 315千円)

#### ① 小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器・古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説などを実施する。  
また、アイヌ文化交流センターに来館するための送迎バスを用意する。

#### ② 小中高校生団体出前体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターへの来館が困難な学校に出向き、伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験などを実施する。

#### ③ 課長職への研修の実施

札幌市の新任課長等を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向や人権などに関する研修を実施する。

#### ④ 新採用職員への研修の実施

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権などに関する基礎研修を実施する。(主催: 総務局職員部人材育成担当課)

#### ⑤ 民族教育の充実 (トンコリ貸出等)

アイヌ民族の歴史・文化などへの興味・関心を高めるために、体験プログラムなどにおける伝統楽器「ムックリ (口琴)」の紹介や「トンコリ (五弦琴)」の学校への貸出を行う。

## 施策目標 3 : 体験・交流の促進

### 推進施策 1 : 札幌市アイヌ文化交流センターの魅力創出

R 8 年度予算額 : 93, 526 千円 ( R 7 年度 : 116, 224 千円 )

#### ① アイヌ文化交流センターの運営等

アイヌ文化交流センターにおいて、来館者にアイヌ民族の伝統的な生活様式や文化などの紹介及びアイヌ文化を身近に感じる機会を創出し、アイヌ文化の保存・継承・振興を図る。

#### ② アイヌ文化体験コーナー

刺しゅう・木彫り・ストラップ・缶バッチの制作や衣装体験など、来館者が気軽にアイヌ文化に触れる機会を創出する。

#### ③ システム・機器のリニューアル

平成15年の開館以来、老朽化し多言語対応していない映像ガイダンス機器や交流ホール等の音響機器を更新するとともに、定期的にコンテンツも入れ替える。

#### ④ 庭園リニューアル

アイヌ文化ゆかりの植物展示を観覧しやすくするため、老朽化した庭園内の園路・階段等の基盤設備を改修する。

## 施策目標 3 : 体験・交流の促進

### 推進施策 2 : アイヌ文化の体験・交流の機会創出

R 8 年度予算額 : 3, 200 千円 ( R 7 年度 : 3, 157 千円)

#### ● アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌ古式舞踊鑑賞、制作体験、子ども遊びやオハウ等のアイヌ料理試食等を実施する。



アイヌ文化交流センターイベント

## 施策目標 4 : 産業等の振興

### 推進施策 1 : アイヌ文化のブランド化の推進

R 8 年度予算額 : 21,000 千円 (R 7 年度 : 24,909 千円)

#### ① 工芸品等の常設販売店（アイヌ文化PRコーナー内）の運営

令和 6 年 12 月に地下鉄南北線大通駅コンコース横にアイヌ文化PRコーナーを移設し、その機能の一つとしてアイヌ工芸品等常設販売店（ポロセ）を設置。

アイヌ工芸品等の魅力を発信し、店舗への誘客を図るため、ワークショップ等のイベントを開催する。

#### ② アイヌ文化のブランド化推進

①の常設販売店を通じて消費者のニーズを把握するほか、隣接するアイヌ文化PRスペースやアイヌ文化を発信する空間（ミナパ）において、ウポポイ等のアイヌ関連施設等のPRを行う。

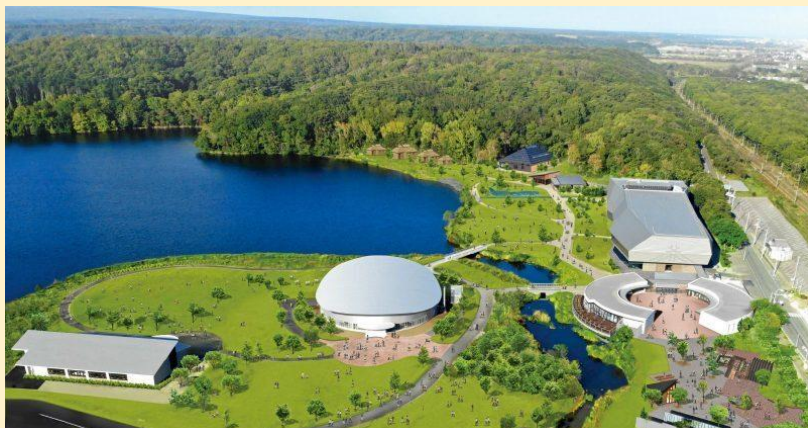


ワークショップの様子

## 施策目標 4 : 産業等の振興

推進施策 2 : アイヌ文化に関する観光プロモーションの推進  
R 8 年度予算額 : 8, 451 千円 ( R 7 年度 : 9, 527 千円)

ウポポイ (民族共生象徴空間) や市内関係施設等を活用したアイヌ文化の発信  
アイヌ文化に関する理解の促進を図るため、ウポポイやアイヌ文化交流センターなどを巡るバスツアーを実施する。



ウポポイ



## 施策目標 5 : 生活関連施策の推進

### 推進施策 1 : 生活環境等の整備

R 8 年度予算額 : 55, 540 千円 ( R 7 年度 : 300, 230 千円 )

#### ① 住宅新築資金等の貸付

アイヌ民族の居住環境の整備・改善のため、住宅の新築・改修や宅地取得に必要な資金貸付を行う。

#### ② アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置

アイヌ生活相談員を 2 名配置し、様々な相談に対応する ( アイヌ文化交流センターに 1 名、共同利用館に 1 名配置 ) 。

アイヌ教育相談員を 1 名配置し、教育に関する相談に対応する ( 教育委員会がアイヌ文化交流センターに配置 ) 。

#### ③ アイヌ民族の児童・生徒への学習支援

アイヌ民族の児童・生徒に対する学習支援を行う。

#### ④ 札幌市共同利用館後継施設整備事業

老朽化が進んでいる共同利用館の後継施設を整備する。内閣府のアイヌ政策推進交付金の対象となるためには、令和 10 年度までに供用開始することが求められており、今後、令和 8 年度までに設計を終え、令和 9 年度から新築工事、令和 10 年度中に供用開始を予定している。

**その他の予算 R 8 年度予算額：16,648千円（R 7 年度：19,836千円）**

**[主な項目]**

事務費（職員人件費・備品購入費）、大通交流拠点地下広場（アイヌ文化PRコーナー）の維持管理費、共同利用館の運営費、アイヌ施策推進委員会開催に係る諸経費、アイヌ住宅貸付関連経費 など